

# Market Watching

発表日: 2020年8月17日(月)

## 政策不在で市場に安定性を求めることは困難(マーケットウィークリー)

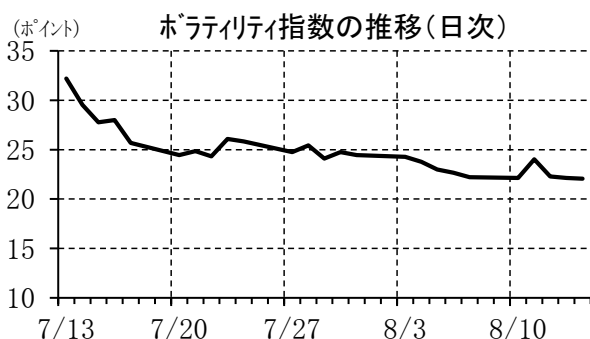
～2021年にはなんとかなる、だけではそろそろ限界～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部  
取締役・首席エコノミスト 嶋峰 義清 (TEL: 03-5221-4521)

### 【先週の市場動向】

#### 先週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	結果	コンセンサス	前回	備考	
8月10日(月)	中国: 消費者物価指数 (7月)	+2.7%	+2.6%	+2.5%	前年比	
8月11日(火)	日本: 国際収支統計 (6月)・経常収支	+1,675	+1,328	+11,768	億円、原数値	
	日本: 景気ウォッチャー調査 (7月)・先行き判断DI	36.0	44.0	44.0		
	英国: 失業率 (7月)・失業保険受給ベース	7.5%	—	7.3%		
	ドイツ: ZEW景況感調査 (8月)・期待指数	+71.5	+55.6	+59.3		
8月12日(水)	NZ: 金融政策委員会	0.25%	0.25%	0.25%	オフィシャルキャッシュレート	
	英国: 実質GDP速報値 (4-6月期)	▲20.4%	▲20.5%	▲2.2%	前期比	
	英国: 鉱工業生産 (6月)	+9.3%	+9.0%	+6.0%	前月比	
	ユーロ: 鉱工業生産 (6月)	+9.1%	+10.0%	+12.4%	前月比	
	米国: 消費者物価指数 (7月)・総合	+1.0%	+0.7%	+0.6%	前年比	
	・コア	+1.6%	+1.1%	+1.2%	前年比	
8月13日(木)	米国: 新規失業保険申請件数 (8/8終了週)	963	1,100	1,186	千件	
	フィン: 金融政策決定会合	4.50%	4.50%	5.00%	銀行翌日物金利	
8月14日(金)	中国: 鉱工業生産 (7月)	+4.8%	+5.1%	+4.8%	前年比	
	中国: 小売売上高 (7月)	▲1.1%	+0.1%	▲1.8%	前年比	
	中国: 固定資産投資 (7月)	▲1.6%	▲1.6%	▲3.1%	年初来前年比	
	ユーロ: 実質GDP改定値 (4-6月期)	▲12.1%	▲12.1%	▲12.1%	前期比	
	米国: 小売売上高 (7月)・全体	+1.2%	+1.6%	+7.5%	前月比	
		・除自動車	+1.9%	+1.3%	+7.3%	前月比
	米国: 鉱工業生産指数 (7月)	+3.0%	+3.0%	+5.4%	前月比	
米国: ミシガン大学消費者信頼感指数 (8月速報値)	72.8	71.0	72.5	ポイント		
8月15日(土)	—					
8月16日(日)	—					



## 主要市場の動向

	直近値	変化			移動平均値		
		1週前比	1月前比	1年前比	25日	75日	200日
10年債利回り							
米国	0.709	+14.5	▲1.2	▲143.2	0.138	0.161	0.743
日本	0.045	+3.5	+2.5	+27.0	0.017	0.010	-0.017
ドイツ	-0.421	+8.8	+2.6	+22.9	-0.481	-0.457	-0.406
豪州	0.933	+10.5	+2.3	▲0.9	0.871	0.901	0.985
株価							
NYダウ	27931.02	+1.8	+4.8	+9.6	26948	25875	26249
日経平均	23289.36	+4.3	+3.1	+12.8	22638	21985	21925
ユーロSTOXX50	3305.05	+1.6	▲0.5	+0.5	3311	3180	3323
上海総合	3360.10	+0.2	▲1.6	+19.6	3322	3084	2981
為替相場							
ドル/円	106.60	+0.6	▲0.6	+0.6	106.30	107.05	108.12
ユーロ/円	126.24	+1.1	+3.3	+7.0	124.01	120.96	120.24
豪ドル/円	76.44	+0.8	+2.2	+7.0	75.62	73.60	72.56
ユーロ/ドル	1.1842	+0.5	+3.9	+6.3	1.167	1.130	1.112
商品市況							
WTI	42.01	+1.9	+4.3	▲23.9	41.31	37.11	41.84
金	1937	▲3.6	+6.8	+27.8	1918	1800	1658

(注) 10年債利回りの変化は金利差 (bp)。その他は変化率 (%)

為替相場の変化は、ドル/円、ユーロ/円、豪ドル/円は+が円安、▲が円高。

ユーロ/ドルは+がユーロ高、▲がユーロ安。

先週 (8/10~8/14) の金融市場は、株高・債券安 (金利は上昇) が進んだ。コロナ禍の影響を強く受けた4~6月期の企業業績の開示がヤマを越えて悪材料の出尽くし感が出たことに加え、米国での追加の景気対策に対する期待が株価を押し上げた。一方、景気対策期待から先行きの景気再失速に対する懸念が後退し、債券市場では長期金利中心に上昇し、長短金利差が拡大した。

今週のマーケットは、欧米市場では手がかかりとなる材料に乏しい中、ここのところ進んだ株高・金利上昇の流れに対する警戒感が強まるかが注目される。米国では、14日から議会が夏季休暇入りし (9月中旬まで)、トランプ大統領が提案する個人への追加現金給付など景気対策について、与野党間での話し合いが進む可能性も低い。景気面では、米小売売上高の伸びは7月に鈍化、8月のミシガン大消費者センチメント指数もほぼ横ばいにとどまり、消費の先行き伸び悩みのリスクが相応に高いことも示唆された。2021年の業績急回復を織り込んだ株式市場にとっては、長い目で見た投資スタンスでさらに買い進める余地は乏しくなっており、足元の材料に振り回されやすい状態にあるとも言える。当面、政策面からの好材料に期待し難いとなれば、利食いに押されるリスクには要注意だ。国内では、4~6月期のGDPが発表され、記録的な落ち込みが確認されよう。すでに過去の話でもあり、経済活動を再開させていることを勘案すれば、市場がこれに反応するとは考えにくい。しかし、足元で国内の感染者は高止まりしており、GOTOキャンペーンの効果も限定的なものにとどまっている可能性が高い。感染の抑制が十分でないなかで、景気回復の勢いも削がれているのが現状で、感染抑制と景気浮揚のための政府の明確な方針が不在の中では、市場の動きも安定性には欠けよう。

## 【今週のマーケット環境】

## 今週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	注目度	コンセンサス	前回	備考
8月17日(月)	日本：実質GDP（4-6月・一次速報） 米国：NY連銀製造業景気指数（8月）	★★★★ ★★★★	▲27.0% +14.5	▲2.2% +17.2	前期比年率 ポイント
8月18日(火)	米国：住宅着工件数（7月）	★★	123.0	118.6	万件
8月19日(水)	日本：機械受注統計（6月）・船電除く民需 日本：貿易統計（7月）・輸出 ・輸入 ・貿易収支 インドネシア：金融政策決定会合	★★ ★★★★  ★	▲17.6% ▲20.5% ▲23.0% ▲715	▲16.3% ▲28.2% ▲14.4% ▲2,693	前年比 前年比 前年比 億円 7日物リバースポ金利
8月20日(木)	フィリピン：金融政策決定会合 トルコ：金融政策委員会 米国：フィデラルリア連銀製造業景況感指数（8月） 米国：新規失業保険申請件数（8/15終了週）	★ ★ ★★★★ ★★★★	2.625% 8.00% +21.0 920	2.25% 8.25% +24.1 963	翌日物リバースポ金利 1週間物リバースポ金利 ポイント 千件
8月21日(金)	日本：全国消費者物価指数（7月）・総合 ・除生鮮食品 日本：全国百貨店売上高（7月）・店舗数調整後 日本：PMI製造業景気指数（8月） PMIサービス業景気指数（8月） 英国：小売売上高（7月）・除自動車燃料 ユーロ：PMI製造業景気指数（8月） PMIサービス業景気指数（8月） 米国：PMI製造業景気指数（8月） PMIサービス業景気指数（8月） 米国：中古住宅販売件数（7月）	★ ★ ★ ★ ★ ★★★★ ★★★★ ★★ ★★ ★	+0.3% +0.1% — — — +0.2% 52.4 54.6 51.5 50.9 530	+0.1% 0.0% ▲19.1% 45.2 45.4 +13.5% 51.8 54.7 50.9 50.0 472	前年比 前年比 前年比 ポイント ポイント 前月比 ポイント ポイント ポイント ポイント 万件
8月22日(土)	—				
8月23日(日)	—				

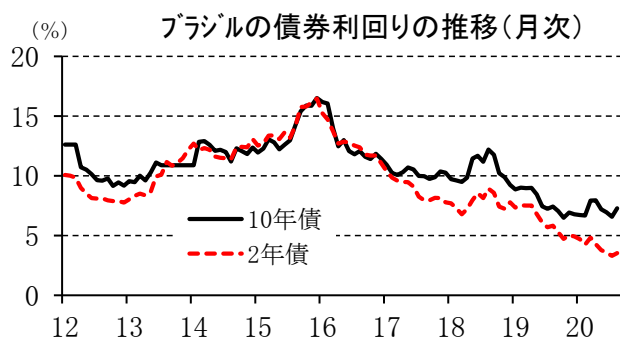
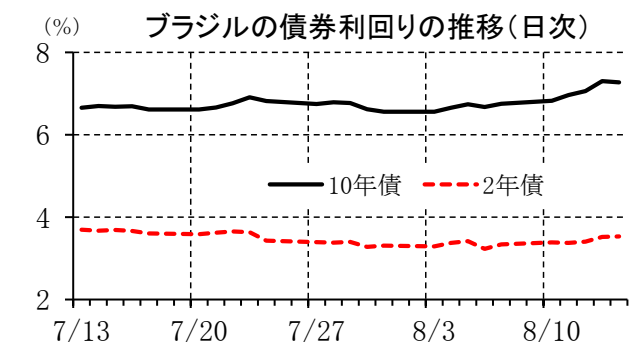
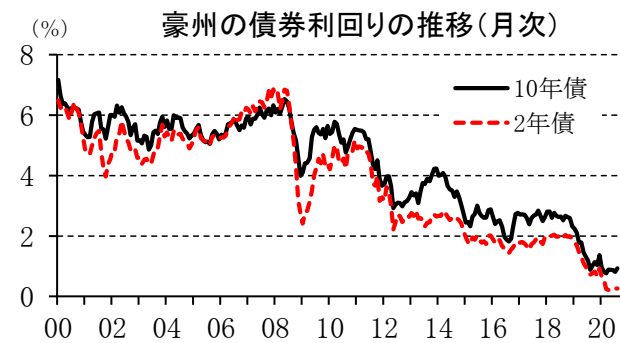
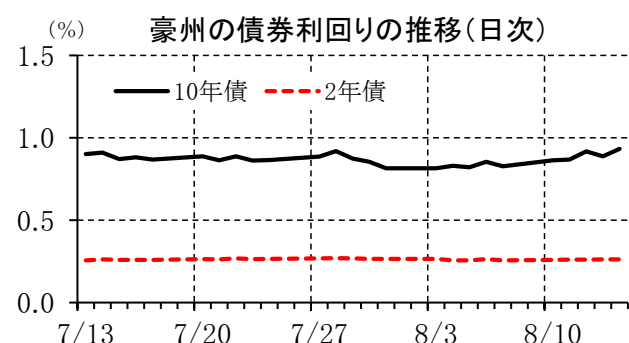
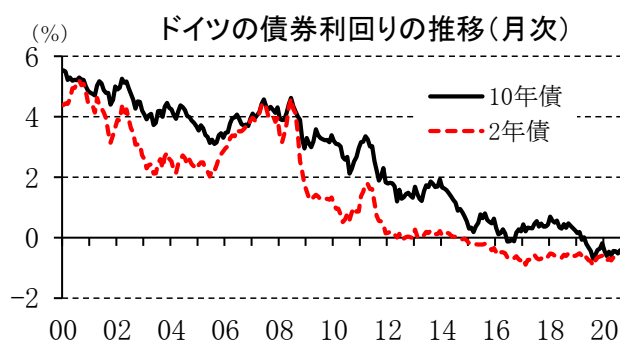
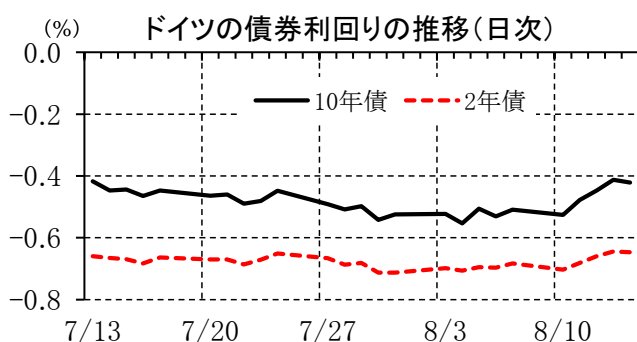
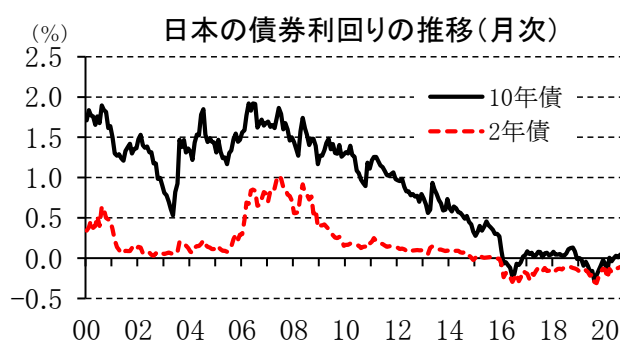
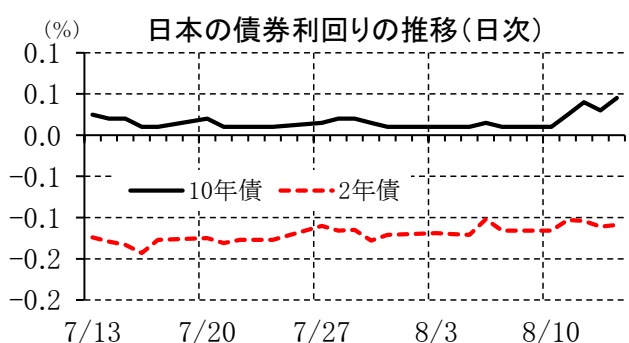
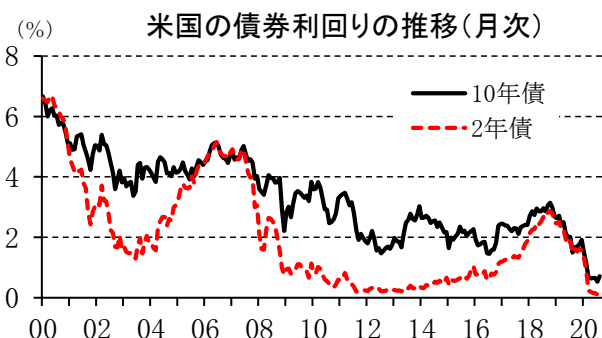
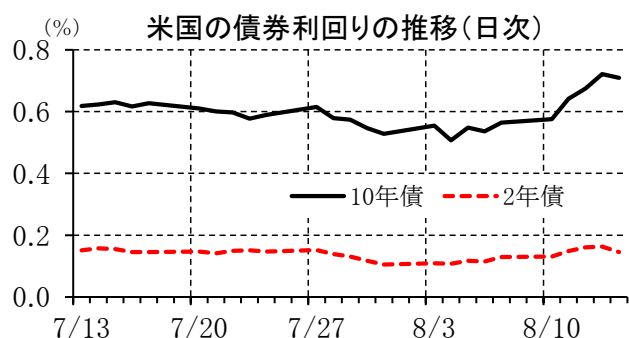
(注) 市場コンセンサスは各種ベンダー調査に基づく。注目度は筆者。

## その他の注目イベント・材料

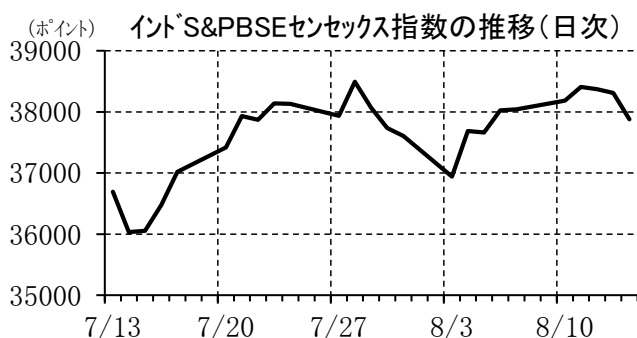
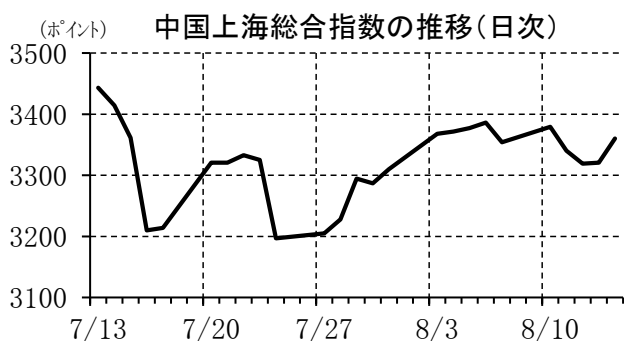
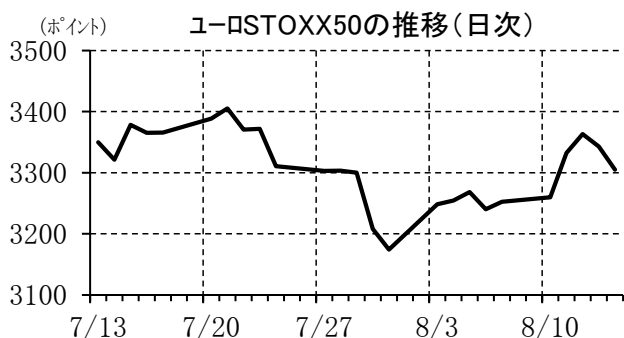
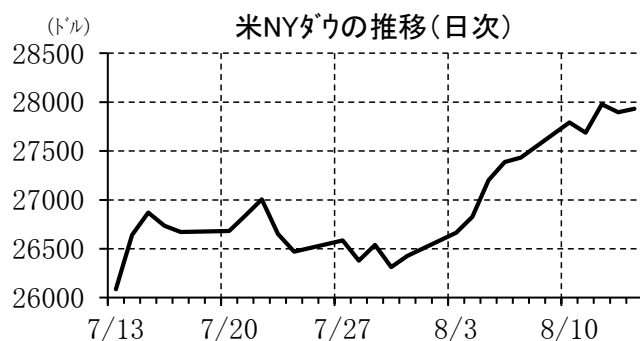
発表日	イベント	注目度	備考
8月17日(月)	米国：民主党全国大会	★	
8月18日(火)	OPECプラスオンライン会合	★	
8月19日(水)	米国：FOMC議事録（7月分）	★★★★	
8月20日(木)	—		
8月21日(金)	—		
8月22日(土)	—		
8月23日(日)	—		

(注) 各種報道等による。注目度は筆者。

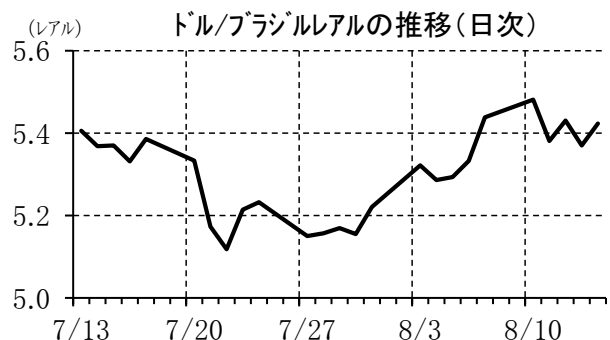
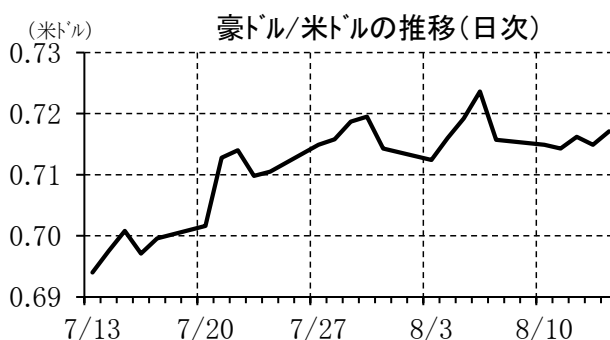
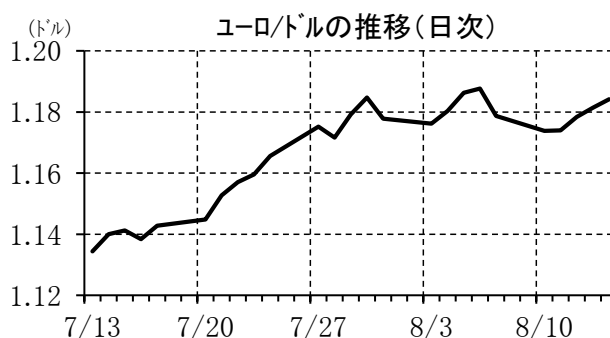
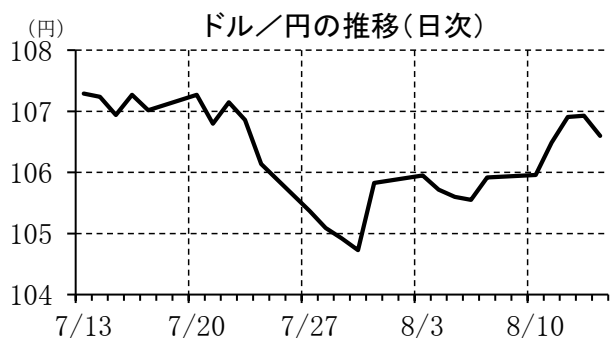
## 【債券利回り】



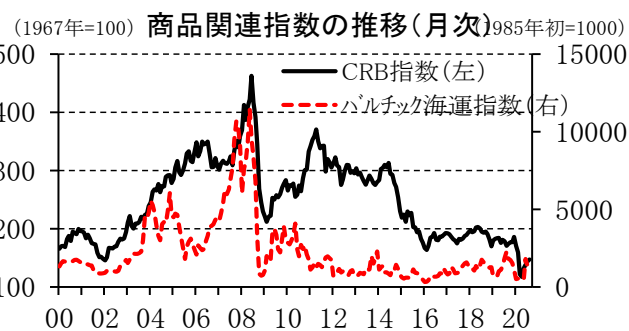
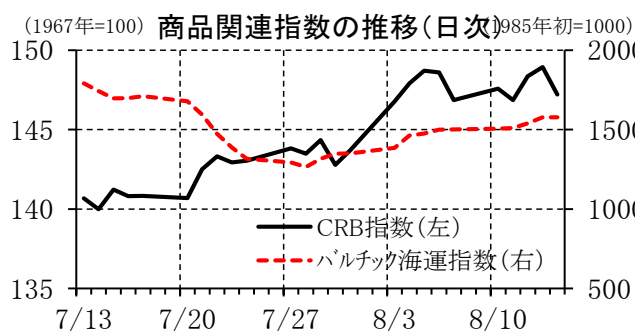
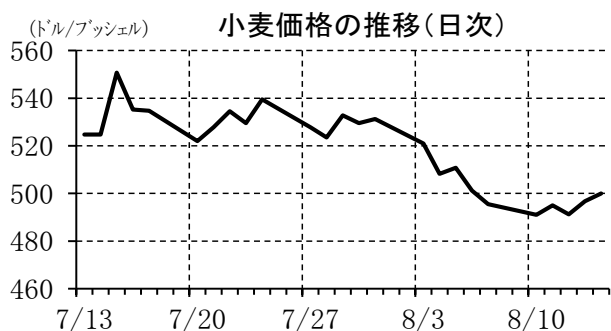
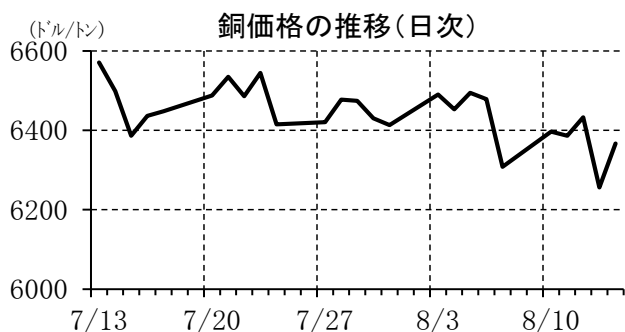
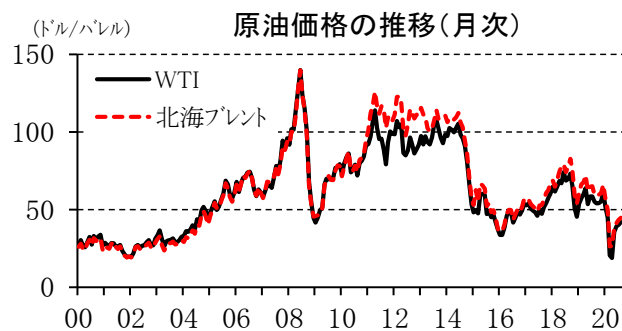
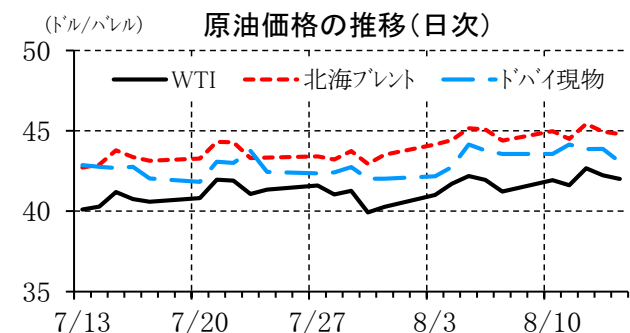
## 【株価指数】



## 【為替相場】



## 【商品市況】



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

